

様式第7号（第12条関係）

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業内容変更申請書

平成28年4月7日

和泉市長 あて

	総合型地域スポーツクラブ
団体名	大阪和泉光倶楽部
代表者名	梅 林 薫
所在地	和泉市光明台
電 話	

交付申請内容について、下記のとおり変更の承認を受けたいので申請します。

記

1. 団体番号 7
2. 事業の名称 光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業
3. 変更の理由 支援金交付額決定に伴い、年間予算の減額見直しを行ったため
4. 当初の事業概要 光明台地区を中心とした子ども（小学生）を対象に身体づくりのための体操やスポーツを中心に行い、中高年齢者に対しても日頃の運動不足解消や仲間づくりなどの地域活性化に寄与する
5. 変更後の事業概要 支援金交付額決定に伴い、支出を再検討した削減予算に変更するが事業計画は変更せずに遂行することとする。
6. 当初の事業費総額 377,100 円（うち、対象経費 377,100 円）
 変更後の事業費総額 335,385 円（うち、対象経費 335,385 円）
7. 当初の交付希望額 160,000 円
 変更後の交付希望額 118,285 円
8. 添付書類
 - (1) 事業計画書（様式第3号）
 - (2) 収支予算書（様式第4号）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業	
事業の必要性 *別紙添付可	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 最近の生活習慣の変容による運動不足気味な子どもたちに運動やスポーツを奨励することによって、元気な子どもをアピールしていきながら、中高年や家族のスポーツ増進と健康を含めて地域の活性化に寄与する （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等 小学生や中高年齢者を対象として、身体づくりのための運動やスポーツ(ストレッチ等)を行い、体力の向上または維持に寄与するとともにスポーツを通じて仲間づくりなどの社会性の向上に寄与する	
事業内容 *別紙添付可	（主な対象者） 光明台中学校区在住の方々を中心とした和泉市市民 参加予定者数 30人 （事業実施期間） 平成28年4月～平成29年3月（基本活動日：毎週土曜日・日曜日） （事業実施場所） 光明台北・南小学校及び光明台中学校のグラウンド、体育館 （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 平成17年度よりの継続事業であるが、現在に至るまで問題となる事象や事故は発生していない。これは全員参加(会員・保護者・スタッフ)で、開始時と終了時にミーティングを行い、意思疎通を積極的に図っている結果と考えている しかしながら万が一、問題等が発生した場合は、クラブ全員を対象に会議を開催し、対応と対策の協議し是正を図る	
事業スケジュール	時（月） 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	内容 年間を通じて、ショートテニスやトータルスポーツ教室および中高年齢者対象健康エクササイズ教室を毎月定期的を開催する。 またイベントを企画し、特別メニューの教室も開催する。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	118,285 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	162,000 円	年会費¥7,000×14(子ども)¥8,000×8(大人)
	20,000 円	特別メニュー参加収入 ¥1,000×20
	35,100 円	保険代¥1,450×14(子ども)¥1,850×8(大人)
自主財源	0 円	
合 計	335,385 円	

2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費（謝金）	120,000 円	A 指導者謝礼 3,000 円×40 回
報償費（謝金）	50,000 円	B 指導者謝礼 1,000 円×50 回
旅費	21,000 円	A・B 指導者交通費 1,000 円×10 回、ガソリン代
食料費	66,000 円	指導者用ドリンク 100 円×100 本 指導者補食費 800 円×70 回 他
使用料	3,000 円	施設使用料
消耗品費	20,385 円	ホイスル電池、用紙等事務用品他 スポンジボール 3,600×5 ダース
役務費	55,000 円	1,850 円×指導者・会員 16 名/1,450 円×14 名保 険代、イベント保険費、保険振込手数料他
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合 計	335,385 円	
対象経費	335,385 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

予算を再検討し、さらに支出削減に努める。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成27年10月19日

和泉市長 あて

団体名 総合型地域スポーツクラブ
大阪和泉光倶楽部

代表者名 梅 林 薫 印

所在地 和泉市光明台

電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業
2. 事業の概要 光明台地区を中心として、子ども(小学生)を対象に身体づくりのための運動やスポーツを中心に行い、中高年齢者に対しても日頃の運動不足解消や仲間づくりなどの地域活性化に寄与する。
3. 事業費総額 377,100 円
(うち、対象経費 377,100 円)
4. 交付希望額 160,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)
6. 添付書類
 - (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
 - (3) 事業計画書（様式第3号）
 - (4) 収支予算書（様式第4号）
 - (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	160,000 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	162,000 円	年会費¥7,000×14(子ども)¥8,000×8(大人)
	20,000 円	特別メニュー参加収入 ¥1,000×20
	35,100 円	保険代¥1,450×14(子ども)¥1,850×8(大人)
自主財源	0 円	
合 計	377,100 円	

2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費（謝金）	72,000 円	A 指導者謝礼 3,000 円×24 回
報償費（謝金）	70,000 円	B 指導者謝礼 1,000 円×70 回
旅費	70,000 円	A・B 指導者交通費 2,000 円×30 回、ガソリン代
食料費	80,000 円	指導者用ドリンク 100 円×100 本 指導者補食費 1,000 円×70 回 他
使用料	3,000 円	施設使用料
消耗品費	27,100 円	ホイスル電池、用紙等事務用品、スポンジボール 3,600×5 ダースグリップ補修テープ 1,000×5 本
役務費	55,000 円	1,850 円×指導者・会員 16 名/1,450 円×14 名保 険代、イベント保険費、保険振込手数料他
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合 計	377,100 円	
対象経費	377,100 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・ 申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

予算を再検討し、さらに支出削減に努める。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。